

# 行政報告

## 東日本大震災関連の対応

放射線量の調査では、平成23年9月に購入した測定器で学校・保育園・地区公民館など19の公共施設を定期的に測定しています。測定結果は、人体に影響のある値ではありません。

また、周辺より放射線量が高い箇所での測定は、各施設の定期的な測定時に何らかの異常があった場合に

実施したいと考えています。水道水は、おおむね週1回、津島台浄水場の浄水を検査していますが、放射性ヨウ素・セシウムとも不検出です。

今後も放射線量の測定を定期的に行い随時公表していきます。

(結果は、町のホームページでお知らせしています。)



町が購入した放射線測定機器

## 町内の景況と雇用情勢

経済状況は、小ロット・短納期による受注、原材料の高騰、急激な円高による収益悪化などで、全般的に依然として厳しい状態が続いています。

雇用情勢では、11月25日

## 小・中学校の再編整備

平成23年9月から10月にかけて地区ごとに学校再編地区説明会、11月にまちづくりミーティングを各地区で開催し、町民の皆様のご意見を伺いました。

その結果、これまでの経過や教育委員会の基本的な考えを尊重し、「小学校は、当面は統合せず、今後の出生数の状況を見て改めて検討します。なお、複式学級のある学校は、地域の方々の協議により再編をすすめていきます。中学校は、東・西中学校を統合し新た

な中学校として、平成27年4月に現在の東中学校の位置に開校をめざします。」との行政報告がありました。



東中学校生の通学風景